

組合を強く大きくして  
仕事と暮らしの要求実現しよう！  
**秋の仲間増やし月間  
強化推進中**  
生活と営業の相談は神奈川土建の各支部へ

ホームページが新しくなりました



神奈川土建一般労働組合機関紙  
神奈川土建ホームページ 神奈川土建 検索

発行所  
神奈川土建一般労働組合  
〒221-0045 横浜市神奈川区  
神奈川2-19-3  
建設プラザかながわ  
☎045(453)9806(代表)  
発行人 西川 智幸  
編集人 光野 友樹  
定価60円  
(神奈川土建の組合費には上記紙代を含む)



経産省担当者(左)に要請書を手渡す東京土建中村委員長(中央)と益田委員長(右)

# インボイスは中止 消費税減税こそ 建設アクションが緊急要請



経産省担当者(左)に要請書を手渡す仲間

建設関係の労働組合で構成される建設アクション実行委員会は10月4日、衆院第1議員会館で緊急集会を開催。急激な物価高騰から仕事と生活を守るため、財務省、経産省・中小企業庁に、消費税減税とインボイス導入中止、中小企業支援拡充を要請しました。

主催者あいさつでは「コロナ禍、円安とウクライナ危機で資材、物価の高騰が起きている。この状況でインボイスを導入すれば疲弊した経済の底が抜ける。今すべきは消費税減税による経済対策だ」と強調しました。財務省担当者は「消費

税は必要なもの。インボイスにはメリットもある」と強弁。非課税業者の取引排除や過重な事務負担の増大などの問題に背を向ける態度に終始しました。

神奈川土建の仲間からは「資材高騰で、工事1件250万円の赤字となり、保険料を滞納している人もいます。すぐに手を打って欲しい」と悲痛な現場の声をぶつけました。京都から駆け付けた仲間からは「インボイス導入で弱い業者同士がたたき合いとなり業界を分断してしまおう」と差し迫った危機感を訴えました。

【鎌倉息子葉山支部 高橋由岳】

7月30日に母が高熱を出したため、発熱外来を受診してPCR検査を行ったところ新型コロナウイルス陽性と診断されました▼私もその後、微熱の症状があったため発熱外来を受診して再度のPCR検査を行ったところ新型コロナウイルス陽性と診断されました▼濃厚接触者と判断されて5日間の自宅待機をしていたので1週間ほどの自宅療養を言い渡され、消毒と感染対策を万全にして過ごしました▼母の仕事復帰は早かったのですが、私は療養後すぐの現場復帰はかなわず、結局は8月末近くまで自宅待機の状態となりました▼その後、どけん共済や建設国保の申請に必要な「宿泊・自宅療養証明書」の発行を電子申請で行い、2週間ほどで証明書が自宅に届いたので、組合で各種申請を行いました▼組合費や建設国保料の免除、どけん共済や建設国保からの見舞金など組合の制度で大変助かりました▼今後、様々な免除等が減るとのことでしたが新型コロナウイルスの感染拡大が収束しないうちは、少くも健康を切に願うものであります。

# 500を超える現場の声を集め、 処遇改善を求める！！

## 第76回大手企業交渉



大成建設との企業交渉で発言する荒井副委員長

全建総連・関東地方協議会連絡会「第76回大手企業交渉」が、10月13・14日を中心に、大手ゼネコン28社、大手住宅企業7社、大手サブコン4社の合計39社との間で行われました。今回の交渉では、全県の仲間から500を超える現場の声が届き、その中には個別の現場改善要望も多く集まりました。仲間の賃金実態は今回の調査でも目に見える引き上げとはなっておらず、いまだに厳しい状態であり、円安・物価高騰・資材高等も重なり、元受け企業の具体的な施策を前回以上に求める交渉となりました。

今交渉は前回、前々回に引き続き、物価・資材高騰の中での交渉となり、資材高騰にかかわる請負単価の再協議とその引き上げ、技能労働者の賃金引き上げ策を求め、週休2日、CCUS・建退共普及とあわせ、建設技能者の処遇改善を実現するよう要請しました。

賃金・単価引き上げについて、日建連が「労務費見積尊重宣言」の具

体的な実行策を示す企業は無く、1次協力業者に労務費を内訳明示するよう周知しているのみであり、「2次以降についてはも周知されているのではないか」と回答し、その無責任な姿勢は変わっていません。労務費見積尊重宣言は来年2023年度には全国・全職種において「適正な労務賃金を反映した見積が提出され、建設技能者の賃金が適切に評価される状況が一般化する」ことを実施目標としており、約半年

後に迫った目標期日を守る意識が欠落してしまっています。引き続き、来春の交渉では、賃金単価引き上げを中心とし、具体的な施策を求める交渉を実施していきます。(各企業の特徴的な回答は2面を参照)

現場の声で現場を変えよう！



国交大臣顕彰を受ける荒井副委員長

## 国土交通大臣顕彰

## 大安吉日

7月30日に母が高熱を出したため、発熱外来を受診してPCR検査を行ったところ新型コロナウイルス陽性と診断されました▼私もその後、微熱の症状があったため発熱外来を受診して再度のPCR検査を行ったところ新型コロナウイルス陽性と診断されました▼濃厚接触者と判断されて5日間の自宅待機をしていたので1週間ほどの自宅療養を言い渡され、消毒と感染対策を万全にして過ごしました▼母の仕事復帰は早かったのですが、私は療養後すぐの現場復帰はかなわず、結局は8月末近くまで自宅待機の状態となりました▼その後、どけん共済や建設国保の申請に必要な「宿泊・自宅療養証明書」の発行を電子申請で行い、2週間ほどで証明書が自宅に届いたので、組合で各種申請を行いました▼組合費や建設国保料の免除、どけん共済や建設国保からの見舞金など組合の制度で大変助かりました▼今後、様々な免除等が減るとのことでしたが新型コロナウイルスの感染拡大が収束しないうちは、少くも健康を切に願うものであります。

神奈川土建公式LINE

# 建設首都圏共闘会議

## 福島視察を終えて(2)

賃金対策部長 後藤満夫

2日目は300年前から郷土文化として栄えてきた大堀相馬焼きの郷を訪問しました。現地も帰宅困難区域で、23あった窯元はほとんどが廃業と解説がありました。その中でも居住制限区域の解除予定をうけ、来年4月には再開したいと意気込みを語っていた。驚きました。

津波が全てをさらっていた跡地は荒野となり、1階の窓ガラスや、ドア等が割れている。請戸小学校は当時のまま残されていました。地震と津波の恐ろしさを感

じさせるものでした。南下し、茨城県との県境に近い勿来漁港で漁協組合長と懇談しました。勿来漁港市場の再開は1年半前で現在の水揚げ高は震災前の20〜30%程度だといいます。

また、勿来漁港では海洋放出に加え、港への砂の堆積問題にも苦慮していると言います。今回、福島に行きメ

津波の被害も直接受け、浪江町請戸漁港および周辺をま



勿来漁協組合長(左奥)との懇談の様子

原発処理水の海洋放出について、風評被害はないと思いたいのが首都圏含め大都市への風評被害は大きいだろうと懸念されています。特に高級魚の値が下がると感じているように感じました。私たち建設業と同様に後継者がおらず、漁業をやりたいと言っている人がいれば船を譲ってでも良いと考えているが、現在の燃料高等や不漁を考えると維持費がもたないという不安があると言います。(終わり)

なかなか機会のなかった福島視察に行き、直接現地を見て勉強になりました。ありがとうございました。(終わり)

# まちの救助隊に結集しよう

## 応急対応は日ごろの準備が重要

全木協神奈川県協会(神建連と神奈川県木造住宅協会)は10月3日、まちの救助隊全県研修会を開催し、災害で被災した住宅の応急修理について、実践的な学習を行いました。



飯田知己さん(大工・横浜戸塚)

座学講演では壊れた屋根の応急処置として多く用いられるブルーシート張り、一番重要なのは作業者が事故なく安全第一で臨むことだと強調されました。通常の建設現場と違い足場のない屋根上での経験に裏打ちされた

安全確保の方法が伝えられました。実技研修では、台風災害の緊急補修材として開発された「スーパーブルーシート」を用いた屋根の補修方法を実施しました。神奈川県で大規模災害が発生した場合には、県との協定により、私たちの組合が応急修理の中心を担います。仲間がまちの救助隊に集結し、日頃からの準備が重要です。

【参加した仲間の声】 飯田知己さん 3年前の台風で千葉の復旧ボランティアにも参加しました。今回の研修でも普段の仕事との違いを感じ、しっかりと備えをしておきたいと思えます。組合が県や自治体との連携をとって、いつでも動けるようにしておくことは大事だと感じました。作業では身の安全が最優先されるということをはっきり意識したいですね。

# 第76回 大手建設企業・住宅企業交渉

### 【10月13日交渉企業】

- 大成建設…前回調査より年収20万円上昇。公契約条例現場の組合賃金調査結果を手渡す。下限額を下回る場合は本人または組合から連絡すれば対応と回答。個別パワハラ問題を告発、社内調査を要請。原材料高騰の影響により受注金額の協議がある場合は都度対応。現在まで鉄骨材、型枠材、デッキプレートの高騰により相談を受けた。
- 竹中工務店…原材料高騰による下請けからの価格交渉には応じる。竹中工務店の現場は工期が厳しいのを認識していると回答。下請けにしわ寄せがいかないよう改善を要請。週休2日の取り組みが大手ビック5社中最下位と認識。
- 東亜建設工業…原材料高騰について「パートナーシップ構築宣言」「しわ寄せ防止キャンペーン」を遵守。発注者と物価上昇に応じた交渉をする。法定福利費の支払いは1円も値引きしてはダメと指導。
- 銭高組…材料が納品されず引き渡しできずと非常に厳しい状況。
- 浅沼組…原材料高騰は再見積りを依頼して対応。CCUSは浅沼組独自のサポートセンターを延長して対応。働き方改革に伴う下請業者への時間外手当の対応できていない。
- 鴻池組…原材料高騰は想定外の価格上昇がある場合は協議となっているが現在ケースなし。CCUSタッチ週1回で自販機で飲料を無料で支給。今後10現場追加予定。
- 大日本土木…公共工事が多く土木の現場で価格の高騰に関する相談はない。
- 大和ハウス工業…パートナーシップ構築宣言に基づき1次事業者を通じて単価交渉の申し入れに対応する。賃金引き上げの具体策は考えていないと回答。週休2日の取り組

### み指定休日で4週8休を進め9割の取得率を達成。

- 積水ハウス…年1回エリアごとに労働者に多く金額が渡せるように一次下請けと会議を開催。原材料高騰は積水ハウス発注のため押し付けはない。CCUSは積水ハウス独自システムを活用メリットなしと発言。今後当社システムを運動予定と回答。
- 積水化学工業…施工を平準化して施工棟数を増やす努力。見積りを取る際に下請業者と適正価格になるよう協議し請負金額を決定。
- 関電工…原材料は関電工持ち。
- 新菱冷熱工業…見積り時に、法定福利費を含む金額で見積書を作成するよう指導。材料は支給のため高騰による下請業者へのしわ寄せはない。
- ダイタン…賃金調査結果4%アップ。原材料は最新の動向を確認のうえ対応。高騰の問題より未入荷が問題。半導体の入荷待ち2か月現場ストップ、発注者と協議中。

### 【10月14日交渉企業】

- 大林組…半年に一度、標準単価改訂の際、部会で職種ごとに検討、引き上げを実施。原材料高騰は、すでに個別の対応を実施済。今後も対応を継続。
- 清水建設…日建連と歩調合せ、技能、年数、資格に応じて、適正賃金を払うよう見積り要綱に記載。コロナの対応は、これまでと同様。休業手当は出していないが待機手当を一次に支払い。原材料高騰は、対応1件もなし。
- 戸田建設…物価が高騰し、適切な価格でなくなった場合に、元下で協議する。単品スライド・インフラスライド条項も認識し柔軟に対応。

### ■三井住友建設…見積条件の特記事項でCCUSの登録を原則としている。コロナの対応は作業員の発熱待機の際、他社での作業が無い場合に限り、4〜8割の補償を実施。

- 前田建設工業…標準見積書を全1次下請業者の使用を徹底。見積りは、年間閉所計画に基づき労務費の算出を指導。コロナの対応では待機手当は無いが、工期延長の契約変更には応じる。原材料高騰は、発注者への協議の申し入れ、下請にも対応。現場でも所長が下請に対して話をしている。支払い条件を工種毎から、契約ごとに労務費相当額をみえるように変更。
- 西松建設…現場技能者の賃金引き上げの具体策は無しと回答。
- 東急建設…毎月(月別・職種別)に1次業者を本社に呼んでヒアリング(要望)を実施。とび、土工の賃金引き上げにに対処した(労務費1割引き上げた)。
- 東洋建設…原材料高騰は、価格上昇分を考慮し見積書の作成を下請へ要請。
- 安藤ハザマ…見積り尊重宣言は1次に任せ、2次に降にも周知するよう要請。一人親方労災日額1万円以上の加入勧奨は今後行わないと回答。
- 熊谷組…見積り尊重宣言の周知は自社HP掲載のみ。周知徹底を要請。
- 奥村組…原材料高騰は単価交渉を実施済。民間発注者は5割程度が対応した。発注者の理解がないと土曜閉所はできないのではないかと回答。コロナ対応は、朝礼時は間隔を空け、大規模現場ではプロジェクターで分散朝礼を行う。
- 住友林業…独自システム実施のためCCUSはメリットを見いだせない。

# 現場から

## 第45回 住宅デー

親子でわくわく 黒板づくり体験



上手に塗れました 北陽分会

西相支部 今年の包丁研ぎはまだ? 毎年好評!チャリティ募金

加藤尚 地域に根差した建設職人の存在をアピールしていただきます。



大盛況の包丁研ぎ 岡本分会



防水工の仕事にやりがいを感じています

# 全世代が組合を身近に感じられる 取り組みをすすめたい

### 不動産営業から 防水工へ

佐竹敏光さん(川崎中)

職種は防水工、家族は妻と子ども2人、ハウスメーカーの新築・改修が主な仕事です。

労働組合の賃金や現場の労働条件改善運動に興味を持ち、資本従事者の会(PALの会)にも加入

数年前、親族の防水屋さんから声をかけられ、不動産の営業から防水工に転職することがきっかけで組合に加入しました。

## 労働組合運動に興味

建設業の仕事にやりがいを感じてはいますが、現在の仕事は作業工程が短く、安全な作業ができるよう工期にゆとりを持たせてほしいこと、手間に對しての対価が少な

## 組織強化運動に貢献

組合共済や建設国保の制度はとてもよいと感じています。さらに防災や火災・地震共済、技能講習の補助など、制度が充実しており、組合員を増やしてさらに良い制度にしていきたい。そのため組織強化の取り組みに貢献したいが、「労働組合」と聞くともみな身構

## 新人の発掘に奮闘

川崎中央支部では、役員の高齢化がすすみ、新城宮内分會でも喫緊の課

題として取り組んでいまして。そんな中、佐竹さんは今年より執行委員となり、拡大月間では行動デビュー、住宅デーなどの取組みにも積極的に参加し、今では支部の活動家としてすっかり定着しています。佐竹さんの活躍は、ここ数年の支部・分會による地道な取り組みに確信と自信を与えてくれました。さらに、分會として今後の後継者対策の取組みは手を緩めず、新役員を発掘する取り組みに奮闘しています。今後の佐竹さんの活躍に期待します!

取材/記事 西潟 真人

## 相模原支部 50周年プレ企画

# 大勢に生まれた 連帯感

分會對抗・豪華景品争奪戦ゲームでは、それぞれの分會代表が、旅行券やアイス二チケットなどの獲得を目指して「コーラ一気飲み」や「古今東西(山手線ゲーム)」、「黒ひげ危機一髪」などに挑戦し、分會の仲間が見守る中でのたたかいが繰り広げられ、大勢の仲間連帯感が生まれる取り組みになりました。

10月2日、相模湖・プレジャーフォレストで「神奈川土建 相模原支部 結成50周年プレ企画 手ぶらでBBQ」が開催され、12分會から350人が参加しました。コ

ロナ禍で行事や企画が中止になる中、3年ぶりに組合の仲間が大勢集まり、とてもにぎやかな取り組みになりました。8月の開催を見合わせ、この日を迎える中で、一時、コロナの感染第7波が爆発的に広がった時もあり、悩みながらの準備となりました。一方で役員の中には、「仲間の元気な顔、喜ぶ子ども達の顔が見たい」という気持ちも強く、開催することを決定した9月以降は、大勢の役員が仲間に参加を呼び掛けてき

## 副委員長 常任中執 よこちゃん & むつくんが行く やっぱり群会議 川崎西支部 菅分会 3群



参加者1人ひとり丁寧読み合わせ

地域の集會場の中に入ると、群役員さんが群會議の準備をされていました。この群は23人ほどの仲間がいて、その中に企業が2つあります。毎月18日に集まっています。時間になると、組合員さんが1人、2人と

やって来て、渡しておいた建設国保の予算要求ハガキを書いて持ってきてくれました。群會議報告書に名前を書き、資料を取って納入し、西村組織部長が拡大の協力をお願い、インボイスや36協定の学習會について説明します。

資料は6枚くらいで1つの冊子のようになっていたので、利便性を感じました。隣にいた組合員さんに声をかけると、先月加入したばかりの仲間

で、今回が初めての群會議参加とのことでした。色々と現場の状況などの話をしてくれて「また来月もこの會場ですか?」と確認して帰られました。西村さんによると、この群は組合歴7~8年くらいの人が多く、なかなかお手伝いをしてくる人を見つからないとのことでした。役員さんが増えて、組合員同士の会話も増えて横のつながりができるよくなるとういのですね。



仲間の元気な顔ふれ 上鶴間分會

「パパはお酒を飲めて、子どもは乗り物に乗れて、とても楽しかったよです」「あつという間の一泊でした。家族も楽しく喜んでくれました」と、参加した方から、たくさん喜びの音が寄せられました。

中間 忠良・記



## 川崎中央支部

# 住宅相談21件 地域の信頼度UP

秋晴れの晴天に恵まれた住宅デーは、10月23日に9会場(昨年7)で一斉開催し、組合員78人、来場者は81人でした。3年連続で今年もコロナ対策のため、午前中のみ開催。内容も住宅デー本来の目的である地域への奉仕活動(包丁研ぎ)と住宅相談とし、住宅相談が21件(昨年13)と増加し、地域への信頼度がアップ。また、今年は無開催の4分會が合同で支部事務所を会場にして開催し、文字通り全分會参加の住宅デーとなりました。松田裕輔



包丁研ぎに大絶賛 平白幡分會

## 横浜戸塚支部

# 地域とのつながりを 大事に

今秋、全11分會の参加で10会場での住宅デーを開催します。各分會で話しあいを持ち日程を決め、医療生協や町内会など他団体との協議し10月9日から11月13日までの日程で共済します。戸塚西南分會では10月9日に深谷東山公園で医療生協と一緒に住宅デーを開催しました。医療生協は健康チェックと物販販売、組合は住宅相談と包丁とき・まな板削りを行いました。戸塚東分會では11月13日に舞岡遊水地公園で地域団体の「花さかクラブ」が開催する「焼き芋まつり」に参加して住宅デーを行ないません。



住宅相談にのる富塚さん 戸塚西南分會

横浜戸塚支部では地域とのつながりを大事にした住宅デーを目指していきま

金子圭介

新連載

もうすぐそこ！

働き方改革

第1回

北村社労士の

いわゆる働き方改革関連法は、2018年から次々と施行されました。あらゆる業界を対象に労働時間の上限規制、有給休暇5日以上の取得義務化、パートや有期契約など非正規労働者の処遇改善、パワハラ防止措置義務化、育児休業制度拡大などへの対応が求められています。

建設業でも大手を中心に週休二日制の本格実施などの試みが始まっていますが、小零細企業では、一部を除きこれからの状況です。

ところで、建設業は深刻な人手不足です。建築・土木等の有効求人倍率はおおむね5倍以上。一人の求職者に対し求人5社以上の状態が長く続いて

では働き方改革は無理」「法律ができて負担が増えるばかり」などネガティブな意見もあります。ところが、建設業でも社員が定着し、求人何倍、何十倍も応募がある

川崎市協 小児医療費の拡充を勝ち取る 後ろ向き市政を正す 粘り強い組合運動の成果

川崎市の福田市長は、9月2日に、小児医療費助成制度の対象を中学3年まで引き上げ、所得制限を撤廃すると表明しました。川崎市は全国的にも優れた財政力を持ちな

設業の働き方改革の進め方について考えます。

プロフィール



北村 博昭 プレイスF.P.社会保険労務士事務所所長 特定社会保険労務士 全国の「いい会社」に学び、働く人の成長

私たちが神奈川土建川崎市協議会(川崎市協)は「子育て世代の組合員のために拡充を勝ち取る」と、2019年に「川崎こども連絡会(川こ連)」に団体加盟し、運動を進めてきました。

制度拡充を求める署名運動は、群会議や訪問行動に止まらず、工作教室などで地域住民にも訴え、「市長への一言カード」や街頭宣伝行動にも取り組みました。また、政党との連携では、日本共産党が115回にわた

拡充につながりました。しかし、市長は「一部負担金(1回500円)は継続する」としています。川こ連は、一部負担金は受診抑制につながるもので、一部負担金も撤廃し、「中3まで無料で受診できる制度」に拡充す

とつきの行動が素早くとれるなどの反射神経への刺激にもなります。準備運動で体調を知る ラジオ体操が出来ない場合は自分自身で準備運動を行います。腰の前後の曲げ伸ばし、腰をねじる、膝の屈伸運動、アキレス腱を伸ばす、その場で軽いかけ足やジャンプで脳と身体を自覚めさせましょう。体を動かすことで自分の身体へ意識が向けられ、その日の体調も知ることが出来ます。



南部美和さん(主婦の会・川崎中央) 川崎市協 事務局長 関 剛志 記

【お詫言と訂正】第631号3面の「やっぱ群会議」の記事中、「副委員長八木下さん」との記載について、正しくは「副委員長柳下さん」であることを訂正し、お詫言いたします。

今月のテーマ 作業前の準備運動で脳と身体に刺激を

作業開始前の準備運動はどのようにされていますか？ここ数年はコロナ感染症対策により、作業開始前のラジオ体操が行えない現場も多くなっているようです。

身体の覚醒は3〜4時間かかる 人の身体は起床後3〜4時間たつてから本格的に活動が始まるので、作業開始時にはまだ脳と身体が目覚めていないため、急性腰痛

脳と身体は一体

準備運動による効果は様々です。血流がよくなり、脳や筋肉、心臓の働きが活発になります。体温が上がると筋肉や心臓への負担が軽減します。さらに脳は身体のある部分とつながっているため、手足を動かすことで脳への刺激となり、



市川可奈子保健師の健康のススメ

準備運動による効果は様々です。血流がよくなり、脳や筋肉、心臓の働きが活発になります。体温が上がると筋肉や心臓への負担が軽減します。さらに脳は身体のある部分とつながっているため、手足を動かすことで脳への刺激となり、

技術センターだより 資格講習会のご案内

神奈川土建の講習
●フルハーネス型安全帯使用作業特別教育
●自由研削といしの取り換え等業務特別教育
●職長・安全衛生責任者教育
●有機溶剤作業主任者技能講習

神奈川建設労連の講習
※支部を通じ神奈川県連に申込みして下さい
●木造建築物の組立等作業主任者技能講習
●足場の組立て等作業主任者能力向上教育
●石綿作業主任者技能講習

その他の提携講習機関
IHI技術教習所 コマツ教習所 PEO建機教習センター(旧:日立建機教習センター) 日建学院 総合資格学院 技術技能講習センター 等、詳細は各支部窓口にお問い合わせください。
青年部マル得援助金のお知らせ
申込み、問合せは所属支部事務所へ